支援者のための



知っておきたい能登方言



このパンフレットは、県外から来られる支援者やボランティアのために作成しました。 みなさんは現地の方々(特に高齢者)との交流の中で、初めて聞く方言に戸惑うことが あるかもしれません。うまくコミュニケーションをとるために、このパンフレットを 役立ててください。プリントアウトして折りたたみ、ポケットに入れておくと便利です。



1. 聞き取りにくい発音

▼ シ・チ・ジが、ス・ツ・ズに近く聞こえる ことがある

梨 (なし) → ナ**ス**

口 (くち) → ク**ツ**

知事 (ちじ) → **ツズ**

その結果、「梨(なし)」と「茄子(なす)」、「口(くち)」 と「靴(くつ)」、「知事(ちじ)」と「地図(ちず)」の区別 がわかりにくい場合があるかもしれません。

2. 誤解しそうな方言

▼「カッタ」は「買った」ではなく、「借りた」 の意味になる

一方、「買った」は「コータ」と言い、区別があり ます。同様に、「貰った」は「モロタ」、「思った」は 「オモタ」のようになります。

なお、「借りない」は「カラン」と言います。「買 わない」は「カワン」です。

▼「ダイタ」は「抱いた」だけでなく、 「出した」の意味でも使われる

同様に、「サイタ(差した)」「マカイタ(任せた)」 「カカイタ (書かせた)」「タベサイタ (食べさせた)」 のような言い方もします。

▼「書カレル」は受身・尊敬だけでなく、 可能の意味(~できる)にもなる

「書ケル」という言い方もありますが、「**書カレル**」 もよく使われます。同様に、「**行カレル**(行くことが できる)」「飲マレル (飲むことができる)」のように 言います。否定は、「書カレン」「行カレン」「飲マレ ン」です。

▼ イとエの区別がなく、両者の中間的な発 音になることがある

その結果、「胃(**イ**)」と「柄(**エ**)」の区別、 「息 $(\mathbf{1}^{+})$ 」と「駅 $(\mathbf{1}^{+})$ 」の区別がつきに くかったりすることがあるかもしれません。

▼ ユがヨのように発音されることがある

お湯(ゆ) → オ**ヨ**

冬 (ふゆ) → フ**ヨ**

雪(ゆき) → **ヨ**キ

▼「キノドクナ」は「ありがとう」「申し訳 ない」の意味

「キノドクナ」「オキノドクナ」は「気の毒」が 元ですが、感謝や恐縮の表現として使われます。

▼「ショーモナイ」「ショームナイ」は 「塩味が薄い」という意味

「ショームナイ味噌汁」というのは、けなして いるのではなく、塩気が足りないという意味です。

▼「オジ」は「次男以下・弟」の意味

「叔父」の意で使うこともありますが、方言的 には「次男以下・弟」を指します。

▼「コケ」は「きのこ」の意味

「コケ」はいわゆる「苔」のほか、「きのこ」の 意味でも使います。奥能登では「きのこ」を「ミ ミ」とも言います。

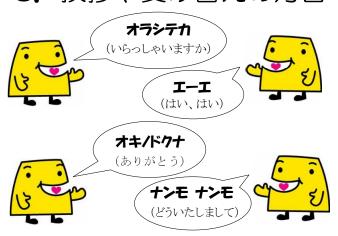
▼「ナンバ」は「唐辛子」の意味

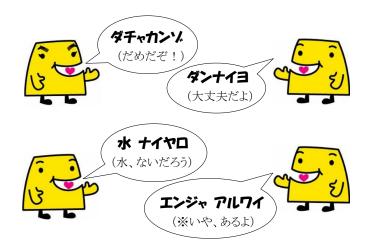
関西では「ナンバ」は「とうもろこし」を指し ますが、能登の「ナンバ」は「唐辛子」です。

▼「ホ(ー)ル」は「捨てる」の意味

単に「放る」だけでなく、「捨てる」ことを「ホ(一) ル」「ホ(一)カス」と言います。奥能登では「ステル」 を「紛失する」の意味で使うこともあります。

3. 挨拶や受け答えの方言





※「いや」には、「ナンモ」「ベッチャ」「ビッチャ」 などの言い方も使われます。

4. 知っておくと便利な方言

アイヘンナイ 恥ずかしい
アグラシー・アグルシー 騒がしい
アッタライ もったいない・惜しい
イジクラシー うるさい・しつこい
オイカー そうだ・そのとおりだ
「オイカー、オレノガヤ(そうだ、
俺の物だ)」のように使われる。

カタイ真面目・聞き分けがよいカタガル傾くカヤル倒れる、転ぶ

キバリ とげ ゴアサッテ 明後日の次の次の日 セーカク 世話を焼く センタクスル 裁縫する ツクバウ・ネマル 座ろ 世話、面倒をみること バッカイ ボブラ・ボーブラ かぼちゃ マンデ たいへん、すごく 「マンデ イーワ(本当にいい よ)」のように使われる。

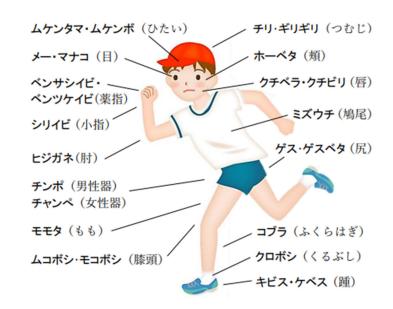
ヤネコイ 煩わしくて嫌な感じだ リューキューイモ さつま芋 **<敬語>**

イッテヤ(お行きになる) イッテャッタ・イッタッタ(お行きに なった)

イカッシ・イカンチ・イクマッシャイ (お行きなさい)

イッテクサイセ・イッテクサンセ (お行きになってください)

5. 医療・介護関係の支援のために



支援者のための知っておきたい能登方言

2024年1月20日 発行 第1版 作成:東北大学方言研究センター TEL・FAX: 022-795-5987

E-mail: taro.nakanishi.c8@tohoku.ac.jp Web サイト: http://www.sinsaihougen.jp ※作成にあたり、方言研究の書籍・論文、方言関係の Web サイトなどから情報を得ました。また、山田はるか氏(東北大学)の研究成果を活かしました。のとドンやむすび丸、少年のイラストも使用させていただきました。これらの皆様に、心から感謝いたします。

<生理・病気・怪我などの方言>

アヤマチ(怪我) アンマ(乳)
イキヤケ(霜焼け) エンコ(大便)
カタネ(できもの)
カンショバ(便所) クサ(湿疹)
ションベ(小便) タイソイ(疲れた)
ダヤイ・ハイダルイ(だるい)
チキナイ・テキナイ(病気や疲労で体がつらい)
ハラクダリ(下痢)

ハラクダリ(下痢) メクサリ・メクサレ(眼病) メモライ・イモライ・メチンボ (ものもらい)

ガンバッペ 能登!

東北からも応援 しています。

